

この経験を、さらに市民のために!

令和2年4月 上越市議会議員選挙に初当選。

宮崎ともこ6つの委員会を経験

令和2年度・3年度 農政建設常任委員会/広報公聴委員会/
新型コロナウイルス調査対策特別委員会
令和4年度・5年度 総務常任委員会/議会運営委員会/
災害対策特別委員会委員長

宮崎ともこ10の主な議員活動

- 1 市民の声を委員会、一般質問などで市に提言。(インフラ整備・交通・防災・農業・福祉・教育・産業・観光・財政・環境・地域自治など)
- 2 市内道路・河川の整備促進を要望。(県道新井柿崎線、上沼道と市道/桑曾根川・錦川・飯田川・保倉川など/雪害対策など)
- 3 地域の課題を理解するため、市内地域協議会の傍聴を続ける。
- 4 自身の活動をわかりやすく発信。(議会報告会、議会通信やYouTubeなど)
- 5 コロナ禍で不安を抱える市民、事業所の声を市へ提言。
- 6 鳥獣被害対策や地域農業の課題を市へ提言。
- 7 災害対策特別委員会委員長として防災・減災対策を市へ提言。
- 8 県内若年女性の流出課題対策を県へ要望。
- 9 市の重要政策を審議。(上越市第7次総合計画/上越市第3次財政計画/第7次上越市行政改革推進計画など)
- 10 議会改革に取り組む。(オンライン議会、通年会期制など)



他

profile

宮崎 朋子 みやざき ともこ

1965年生まれ 58歳(2024年3月現在)
上越市三和区在住 父、母、三人兄弟の長女
趣味はドライブ、フラダンス、茶道、香道



学歴 / 経歴 / 所属など

9歳までを金谷山の麓で過ごし、高田地区の幼稚園、小学校を経て10歳のときに父の郷里の三和区へ。その後上越市立里公小学校、上越市立三和中学校、新潟県立高田北城高等学校普通科、淑徳女子短期大学 食物栄養学科を卒業。(現 淑徳大学短期大学部) 1986年～(株)オンワード樫山にて販売職として従事。1999年 (有)ダイヤモンドにて営業職として従事。

2000年～ ふるさと上越にて、カラーコンサルタントとして起業。県内外の専門学校などの講師として即戦力となる若者の育成につとめる。

同時に、地元商工会や商工会議所等に所属し、地域企業の人材育成に尽力。その中で市内各地のイベント企画を手掛け、まちの活性化と産業振興につとめる。また、地域公共交通の利活用促進を考える市民団体を立ち上げるなど、上越市の課題解決に市民目線で取り組んできた。

ごあいさつ 宮崎ともこ後援会 会長 武田 至功

宮崎ともこさんはいつも笑顔で誰とも平らに接する姿に人柄の良さがにじみ出ている、そのうえ上越市議会議員1期4年間の実績と経験を活かして、上越市のためにこれからも一層貢献してくれると確信しています。自信をもって宮崎ともこさんを一緒に応援しましょう。

宮崎ともこ後援会 入会のご案内

- 活動に賛同してくださる方、一緒に活動してくださる方を募集します。
- 入会金、年会費は無料です。 ■詳しくは、規約にて記載しています。

宮崎ともこ後援会事務所 公式YouTubeChannel ▼

〒943-0231 上越市三和区鴨井471
TEL025-512-0640 FAX025-333-0424
q8s-3n8h@joetsu.ne.jp



挑む! その先へ

宮崎ともこ

みやざきともこ

とびっきりの上越を!
あなたとともに!

討議資料

感謝と覚悟を胸に

「私を育ててくれたこのまちと生きていく！」

踏み出したのは4年前。

「宮崎さん、ちょっといい？」

「はいはい、なんでしょう？」と、ただただ走る日々でした。

常に「それが市民にとって良いことになるかどうか？」

「出来ないを出来るに変えるにはどうすればいいか？」を

360°の視点と想像力を持って、ねちこく取り組みました。

感謝感謝の4年間。その経験は、このまちへかける私の
思いをより強く、熱くしました。宮崎ともこは、これからも誰もが

顔を上げ、明日に希望を持てるまち

「とびっきりの上越」を目指してまい
ます！

みなさまの応援を心よりお願い申し
上げます。

— とびっきりの上越を！

あなたとともに！—

宮崎ともこ



応援メッセージ 前上越市長 村山 秀幸 様

宮崎朋子さんに大いに期待します。

これまで四年間の上越市発展に向けての活躍と頑張りを
更に大きなものとするため皆様のご支援を心から願ひ
します。

見えてきた7つの課題に取り組みます!!

人口減少よりも、人材減少から起きる、産業や人の生活への支援が最優先!

若い世代が
活躍できるまちに!

20代30代が、
もっともっと稼げる環境に!

若者が将来を描ける就労環境を支援します!

市内約9,000の事業所と
子ども達をつなぐ

将来に活かせる
キャリア教育を!

お金のこと、仕事のことを学べる場づくり



現在、市内の20代女性は
約6,800人と減少状態。

「ここに住みたい!」と思えるような
教育としごとの環境整備

そしてまちのイメージアップに取り組みます!

中堅世代の
声を活かせるまちに!

県内No.2の広さを活かして
美しいまちなみと景観を守りながら、
産業・観光につなげます

ふるさとは今昔も美しい!

誇れるこの財産のフル活用を目指します!

日本一きれいなまちで稼ぐ!
その仕組みづくり

シニア世代が
希望を持てるまちに!

約62,000人の
高齢者の暮らしを、人に寄り添う
先端技術で支えたい!

先端技術で支えたい!

もはや地方に暮らす
みんなの課題!

運転免許をもたない

約26,000人の高齢者のため
公共交通利用の仕組みづくりに
取り組みます。

誰もが気兼ねなく、

家族もニコニコな移動手段を目指して!

インフラ整備とまちの備えで
先々も安心な上越市を目指します!

約5,900もの市道と約1,100もの橋梁の老朽化対策と
上沼道の早期整備を要望します!

出典/参照データ
上越市統計要覧 令和5年版/上越市の人口動態 令和4年5月/上越市道路整備計画/上越市第3次地域福祉計画/第2次上越市総合公共交通計画
(データは現時点で変更している場合があります)

挑み続ける宮崎ともこに皆様の大きなエールをお願いします!